阿蘇中央高校、プロへの挑戦!

全国高校総体出場!阿蘇中央高校出場団体選手紹介

ことしも熱い夏がやってきた!

厳しい予選を勝ち抜いて、阿蘇中央高校が3競技で、団体戦 インターハイへの切符を掴みました。今月号は日本拳法、馬 術、剣道に出場する選手を紹介します。

(取材は7月15日に行いました)

日本拳法部

優勝旗を熊本に!目指すは全国制覇!



過去の主な成績(団体)

- ●全国高等学校日本拳法選手権 優勝(2回)
- ●全国高等学校日本拳法選抜大会 優勝(2回)

「阿蘇中央高校日本拳法部] 部員数 16 名

●山本孝博 監督 ●加藤勇大 主将

出場選手

菊西 翔太(3年) 蘇 荒牧 聖矢(3年) 清水 蓮太(3年) 加藤 勇大(3年) 波 野 野尻 聖馬(2年) 岩下 龍星(2年) 波 野 佐藤 大地(2年) 波野 永富京太郎(2年) 阿蘇 佐渡 香里(3年)

ためにも、熊本に優勝旗を持ち帰りたい」加藤勇大さんは「みんなに元気を届けるい」と山本監督。チームを引っ張る主将の勝。「先鋒、次鋒で先取し勝利につなげた勝っており、今回の目標はもちろん「優かっており、今回の目標はもちろん「優 覇を成し遂げて以降、優勝からは遠ざ全国大会では、平成12年、15年に全国

1勝2分で並ぶ大接戦。最終戦の激戦のたり戦は2試合を終えた時点で、3校が臨んだ県大会。県内4校で行われた総当 と、5度目の優勝となります。 【んだ県大会。県内4校で行われた総当熊本地震で約3遅間線でたっていた ました。阿蘇清峰高校時代から . 阿蘇中央高校が3年連続の優勝を決

切か始全 のにチールの。基礎においる。基礎に にチーム力でよめた選手たちばい員が高校から 大大ばら







平成 28 年度全国高等学校総合体育大会 / 2016 情熱疾走 中国総体

本大会は岡山、鳥取、島根、広島、山口、和歌山の6県で開催。30競技に約36000人(平成26年度実績)が出場する高校生最大のスポーツの祭典として、熱い戦いが繰り広げられる。

馬 術 部

3年前の栄冠をもう一度!



過去の主な成績(団体)

●全日本高等学校馬術競技大会 優勝(2回)、準優勝(2回)、第3位(4回)

[阿蘇中央高校馬術部]部員数 16 名 ●園田淳二 監督 ●小池 諄 主将

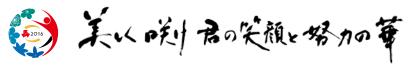
出場選手



「地震や雨で思うように練習ができなかった」 と、試合を前に追い込む小池さん。

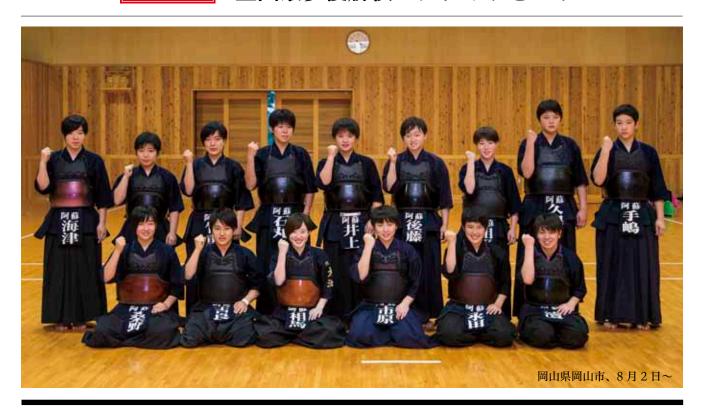
残したい」と意気込みを語りました。 いづくと思うので、3年前と同じ結果を中学3年のときに全国制覇した阿蘇中央中学3年のときに全国制覇した阿蘇中央 中学3年のときに全国制覇した阿蘇中央 (選手それぞれ持ち味が違うので、本大

田淳二監督。主将の小池諄さんは「自分がを決める馬術競技で8つの競技中5つのを決める馬術競技で8つので、本大6月中旬に全国大会の切符をかけ臨んだ予選会で出場を決めました。 「選手それぞれ持ち味が違うので、本大予選会で出場を決めました。



平成 28 年度全国高等学校総合体育大会 / 2016 情熱疾走 中国総体

全国最多優勝校のプライドをかけて! 道 部



過去の主な成績(団体)

●全国高校総体(インターハイ) 優勝(11回)

[阿蘇中央高校剣道部(女子)]部員数40名 ●豊田瑞樹 監督 ●桑野こゆき 主将

順当に予選を勝ち上がり決勝リーグに駒

大会3連覇を目指す県高校総体では、

出場選手

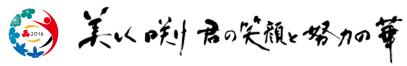
桑野 こゆき(3年) 久木野 相馬 紀香(3年) 大 津 吉良 夏生(3年) 長田早紀子(3年) 旭 祥 子(3年) 泗水 海津 みなみ(2年) 山本 静玖(2年)

校の意地を見せ、残る2試合を連勝、逆転綱高校に敗北を喫するも、全国大会常連 が名を連ねる決勝リーグでは、初戦で、尚を進めた阿蘇中央高校団体女子。強豪校 段の力を出すことができれば上位が狙え る」と、久しぶりの日本一に期待を滲ませ を中心としたまとまりのあるチーム。普 臨む」と気合は十分。豊田監督も、「主将 勝ちへのこだわりと執念を持って戦いに 主将の桑野こゆきさんは「目指すは優勝。 ですが、近年は優勝から遠ざかっており、 全国屈指の強豪校として知られる剣道部 で3連覇を果たしました。 インターハイでは11回の優勝を誇り、



が武道場に響いた。を前に気合の入ったに臨む女子剣道部。試男子部員と合同で練





平成 28 年度全国高等学校総合体育大会/ 2016 情熱疾走 中国総体

♦PORTS ♦ EWS

祝!オリンピック出場! 阿蘇中央高出身 梅木真美さん

環太平洋大学4年の梅木真美選手が、8月5日に開幕するリオデジャネイロオリンピック柔道競技の日本 代表選手に初選出されました。

梅木選手は大分県玖珠町出身で、高校時代は阿蘇中央高校柔道部として、インターハイや国体で優勝するなど活躍。卒業後も、2015年にアジア選手権、世界選手権に優勝するなど力をつけ、今回、初選出となりました。オリンピックでの活躍を期待し、阿蘇からエールを送りましょう!

世界で躍動!日本拳法で世界第3位! 山本雅進さん(阿蘇北中出身)



日本拳法メキシコ連盟 45 周年記念世界大会が 5 月 29 日、メキシコシティで開かれ、慶應義塾大学 4 年の山本雅進さん(阿蘇北中出身、車帰)が軽量級(73 %以下)で第3位に入賞しました。

12 カ国が出場した本大会には、日本選手団として日本拳法連盟から4人が出場。山本さんを含む全ての日本人選手が、ベスト8以内に入るなど好成績を収めました。

阿蘇中央高校:個人出場者

柔道女子·個人

(島根県松江市、7/30~)



牛﨑 李華(3年) 菊鹿中出身

これまでやってきたことを 精いっぱい出して、ベスト 16以上を目指します!

阿蘇市出身選手出場者

ソフトテニス女子

(岡山県備前市、7/28~)

尚絅高校

玉 飼 奈 央(3年) 阿蘇中出身

ソフトボール女子

(広島県尾道市、7/29~)

文徳高校

渡邉 瑞貴(3年) 一の宮中出身

その他の全国大会出場者

テコンドー

JOC ジュニアオリンピックカップ 第9回全日本ジュニアテコンドー選手権大会 (長野県松本市、7/31)

住 日向(一の宮中1年)

田北 夢乃(一の宮中1年)

田北 夢人(一の宮小3年)